

認知症を正しく理解し、新しい認知症観を持ちましょう ～笠間市認知症施策推進計画の策定と重点事業について～

厚生労働省の推計によると、令和22年には高齢者の約3.3人に1人が「認知症」または「軽度認知障害(MCI)」になると見込まれています。国が昨年策定した「認知症施策推進基本計画」のなかでは、認知症を前向きに捉える考え方「新しい認知症観」が示されています。

point 「軽度認知障害」とは

日常生活に影響を及ぼす程度ではないため認知症と診断されないが、記憶障害など軽度の認知機能障害が認められ、正常とも言い切れない中間的な段階。

point 「新しい認知症観」とは

「認知症になっても、ともに希望を持って生きることができる」という認知症を前向きに捉える考え方。認知症を他人ごとでなく、「自分ごと」として考えていくことが大切です。

【古い認知症観】

他人ごと、問題重視、疎外、絶望

- 自分は認知症になることはない
- 認知症だと何もできなくなる
- 本人は話せない／声をきかない
- 本人は支援される一方
- 認知症は恥ずかしい、隠す

転換

【新しい認知症観】

自分ごと、可能性重視、希望

- 自分ごと、向き合う、備える
- わかること、できることは豊富にある
- 本人が決める（決められるような支援）
- 地域の一員として活躍できる
- 認知症になってからも、希望をもって自分らしく暮らし続ける

「新しい認知症観」を取り入れた 「笠間市認知症施策推進計画」と「重点事業」

■「笠間市認知症施策推進計画（第1期）」を策定しました

「新しい認知症観」に立ちながらより踏み込んだ取り組みを推進するため、「笠間市認知症施策推進計画（第1期）」を令和7年3月に策定しました。この計画に基づく「重点事業」を紹介します。



計画はこちら

■新しい認知症観を取り入れた事業

基本施策 1

認知症普及啓発の推進

重点事業

1 認知症サポーター養成講座の実施

認知症に対する正しい理解と適切な対応について、地域や学校、職域でも開催しています。



申し込みはこちら



2 「世界アルツハイマーデー月間」普及啓発イベント

日時 9月20日(土) 午後1時～4時(最終受付 午後3時30分)

場所 友部公民館 1階(笠間市中央 3-3-6)

- 内容
- 認知症予防体験会
認知症講演会(要予約)、脳の健康度チェック、VR体験会、スクエアステップ体験、出張☆オレンジカフェ
 - 将来に備える体験会 今のうちの話(講話)、納棺体験、遺影写真撮影、生前相談会



普及啓発イベント VR体験会

3 認知症ケアパス(笠間市認知症あんしんガイド)の作成

チェックリストをもとに、認知症の状態に応じたサービスや情報を掲載しています。



詳しくはこちら



- 1 認知症カフェ（認知症の人や家族がつながることのできる集いの場）
- 2 相談体制の充実（認知症の人やその家族が電話や面接で専門的な相談が受けられます）
- 3 チームオレンジの整備

認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座修了者がチームを組み、認知症の人や家族のニーズに合った具体的な支援を行っていきます。

オレンジサポーターは、地域で認知症の人や家族を支える体制を目指し、「認知症の人をあたたく見守るやさしいまち」になる活動に取り組みます。

〔活動内容〕

- ① 外出支援、見守り・声掛け、話し相手
- ② 認知症の人やその家族からの相談に応じた関係・専門機関へのつなぎ
- ③ 認知症に関する周知・啓発活動
（認知症普及啓発イベント・認知症サポーター養成講座等の手伝い）
- ④ 居場所づくりに繋がる活動（認知症カフェの手伝いなど）



「チームオレンジかさま」を発足しました！
オレンジサポーターの皆さん

- 1 認知症予防教室の開催 発症を遅らせるための予防教室を開催します。
- 2 住民主体の地域の運動教室の支援 地域の通いの場を充実させるための支援を行います。

- 1 認知症初期集中支援チームによる支援 医療専門職によるチームが医療・介護サービスへつなげる支援を行います。
- 2 認知症相談会の実施 精神保健福祉士などの専門職が相談に応じ、負担軽減や適切な支援につなげます。
- 3 認知症地域支援推進員の配置

「気づき」や「早期発見」の支援と支援体制の強化

脳の健康度低下の要因には、睡眠障害やストレス不安など、見直せば元に戻せるリスク因子などが含まれています。デジタルツール（脳の健康度チェック）で「脳年齢」「記憶力」「集中力」がスコア化され、脳の健康状態を把握できます。

若年性認知症の方への支援

認知症は65歳未満で発症する場合があります。

医療機関や若年性認知症支援コーディネーターとの連携により、認知症の人やその家族が抱える不安やニーズに応じた支援を行います。



point 若年性認知症支援コーディネーター

若年性認知症の方やその家族、職場や企業などから相談を受け、生活全般を見据えた総合的支援を調整する役割を担っています。

- 配置されている医療機関 栗田病院（那珂市豊喰 505）TEL.029-295-0005
池田病院（龍ヶ崎市貝原塚町 3690-2）TEL.0297-64-6582



脳の健康度チェックの様子

- 1 行方不明高齢者等SOSネットワークの事業
- 2 認知症高齢者等支援事業（GPSの貸し出し）

問 地域包括支援センター（内線166）